

計算問題の
正しい解き方ドリル 3年
おかわり問題 解答解説

① 大きな数の計算, 0 のかけ算

- ① 661 ② 3831 ③ 516 ④ 3162
⑤ 128 ⑥ 2415 ⑦ 436 ⑧ 4137
⑨ 0 ⑩ 0 ⑪ 0 ⑫ 0

ポイント

①② くり上がりに注意して、一のくらいからじゅんに計算しましょう。
③～⑧ 4けたのひき算も3けたのひき算と同じように計算します。
⑦⑧ ひかれる数に0があるひき算は、0があるくらいからはくり下げられないので、もう1つ上のくらいからくり下げます。1へらして9にすることをわすれないようにしましょう。
⑨～⑫ どんな数に0をかけても、答えは0になります。0にどんな数をかけても、答えは0になります。

② かけ算, わり算

- ① ① 63 ② 184 ③ 435 ④ 244 ⑤ 1074
⑥ 2534

ポイント

・かける数を、かけられる数の一のくらいからじゅんにかけていきます。くり上がる数に注意しましょう。

- ② ① 7 ② 3 ③ 4 ④ 9 ⑤ 1 ⑥ 0
⑦ 3あまり3 ⑧ 5あまり3 ⑨ 7あまり5
⑩ 2あまり4 ⑪ 8あまり2 ⑫ 6あまり1

ポイント

・わる数のだんの九九で考えます。答えがわられる数になる九九を見つけます。
⑤ わられる数と同じ数でわると、答えは1です。
⑥ 0は、いくつでわっても0です。
⑦～⑫ わられる数より小さい中で答えがいちばん大きい九九を見つけます。わられる数から九九の答えをひくとあまりがでます。

③ 小数のたし算・ひき算

- ① ① 0.8 ② 5.3 ③ 2.9 ④ 4 ⑤ 0.1 ⑥ 0.8
⑦ 5.9 ⑧ 3

ポイント

・0.1が、いくつ分といくつ分かを考えます。整数の1は、0.1が10こ分です。
⑥⑦ 小数の計算でもくり下がりに注意しましょう。

- ② ① 8.9 ② 12.4 ③ 11.2 ④ 16.6 ⑤ 6.1
⑥ 1.2 ⑦ 4 ⑧ 2.2 ⑨ 4.9

ポイント

①～④ 小数点がそろるように筆算にします。たし算は、いちばん小さいくらいからじゅんにたしていきます。くり上がりに注意しましょう。答えにも小数点をうつことをわすれないようにしましょう。
⑤～⑨ ひき算のときも同じように計算できます。くり下がりに注意しましょう。
③④ 整数と小数のたし算は、整数を小数と考えると、小数点がそろるように筆算にします。
小数+整数、整数+小数が苦手な人は、p.57～p.59、
小数-整数、整数-小数が苦手な人は、p.62～p.64
をもう一度ふく習しましょう。

④ かけ算・わり算, 分数の計算

- ① ① 286 ② 684 ③ 3666 ④ 7992
⑤ 35394 ⑥ 44200

ポイント

かける数の一のくらいからじゅんに、かけられる数にかけていきます。かける数の十のくらいをかけるときは、十のくらいからその答えを書きます。くり上がりに注意しましょう。

- ② ① 20 ② 11 ③ $\frac{5}{7}$ ④ $\frac{3}{6}$ ⑤ 1
⑥ $\frac{2}{4}$ ⑦ $\frac{6}{9}$ ⑧ $\frac{3}{5}$

ポイント

①② (わられる数の十のくらいの数) ÷ (わる数) が、答えの十のくらいになります。(わられる数の一のくらいの数) ÷ (わる数) が、答えの一のくらいになります。
③～⑤ 分母が同じ分数のたし算は、分母はそのままにして、分子どうしだけをたします。答えの分母と分子が等しくなったときは1になります。
⑥⑦ 分母が同じ分数のひき算も、たし算と同じように分母はそのままにして、分子だけをひきます。
⑧ 分数のひき算でひかれる数が1のときは、1を分数になおしてから計算します。1は分母と分子が等しい分数で表すことができます。
整数-分数が苦手な人は、p.94～p.95をもう一度ふく習しましょう。